

第36回 福岡県小学生陸上競技大会

日清食品カップ 第35回全国小学生陸上競技交流大会 福岡県予選大会 要項 (更新版4月)

- 1 主催 (一財)福岡陸上競技協会
- 2 後援 福岡県教育委員会 福岡市教育委員会 (公財)安藤スポーツ食文化振興財団
- 3 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
- 4 期日 令和元年6月16日(日) ※第9回福岡県中学校陸上競技選手権大会と併催で実施する。
- 5 場所 博多の森陸上競技場(福岡)
- 6 種目 (男子) 5年100m 6年100m
5・6年共通 コンバインドA(80mH・走高跳) コンバインドB(走幅跳・ジャベリックボール投)
県大会種目 800m, 単独種目《 80mH 走高跳 走幅跳 ジャベリックボール投げ 》
(女子) 5年100m 6年100m
5・6年共通 コンバインドA(80mH・走高跳) コンバインドB(走幅跳・ジャベリックボール投)
県大会種目 800m, 単独種目《 80mH 走高跳 走幅跳 ジャベリックボール投げ 》
(男女混合) 4×100mR(5・6年) + 交流100m (リレーを走らなかった選手によるレース)
[各男子2名・女子2名を含み、6名以内]
*クラブから複数チームのエントリーを認めるが、各エントリーチーム間のメンバーの入れ替えやその他の競技参加メンバーとの入れ替えは認められない。
※ アンダーラインの種目が全国大会種目、その他は県大会種目(合わせて1人1種目のみのエントリーとする。)
※ 80mHについては、[80mHの規格:高さ70cm 9台使用 13m(間7m) 11m]
- 7 参加資格 福岡県でクラブ登録をし、個人ナンバーカードをすでに取得していること。個人参加であっても、クラブ登録し、ナンバーカードを取得すること。
県大会は、一人一種目とし、申し込みをする際には、複数種目は兼ねられない。(リレー・県大会種目を含む)
同一クラブからの複数のリレーチームのエントリーを認める。
(複数の場合、A・B・Cとアルファベットをつけるが重複や入れ替えはできない。)
- 年齢 小学校5年生種目:2008年4月2日~2009年4月1日の間に生まれた者
小学校6年生種目:2007年4月2日~2008年4月1日の間に生まれた者
- 8 全国大会申込 全国大会出場資格者(各種目1位)は、競技終了後、担当総務員へ出場手続を行うこと。
[全国小学生交流大会は、8月10日(土)神奈川・日産スタジアムで開催される。
8月9日(金)前日練習から参加]
① 全国交流大会の申込は、一人一種目であるが、出場を辞退した場合は、福岡陸協普及部が本大会(県大会)の結果から選手(チーム)を決定する。
② 全国大会のリレーのメンバーは県大会申し込み時と同一で、補欠を含む6名で申し込む。同一クラブであっても選手を入れ替える事はできない。(同一クラブA・B等を合わせることはできない。)
- 9 競技方法(2019年度は、全国大会に合わせて、実施する。)
① 競技に際しては、競技のルールと競技注意事項に従い、召集を完了した選手のみしか出場できない。
② オールウェザー用のスパイクまたはシューズを使用する。
③ スタート合図は、イングリッシュコールとする。クラウチングスタートを原則とするが、スターティングブロックは、使用しなくてもよい。スタートに関するルールは、同じ競技者が2回の不正スタートをした場合に失格とし、オープン参加として走る。
④ リレー競走は男女各2名から編成され、走順は自由とする。
⑤ リレーの決勝進出チームが確定し、オーダー用紙が出されて以降に、全リレーエントリーチームの補欠による交流100m競技を実施する。(予選と決勝でメンバーが入れ替わるチームは、交流100mには出られない。)
※ オーダー用紙、交流参加選手個票(選手変更届用紙)は、召集完了1時間前までに、必ず、提出すること。
⑥ リレーのテイク・オーバー・ゾーンは、基準点から手前20m後ろ10mの合計30mである。

- ⑦ リレー競走に出場する選手のユニホームは、原則としてチームの全選手とも同一のデザイン（色も含む）とする。
ただし、男女による型の違いは認めるとする。
- ⑧ コンバインド種目は、A：80m ハードル・走り高跳び、B:走り幅跳び・ジャベリックボール投の順に行う。得点表により、得点合計の多い順に順位をつける。(同点の場合は、同順位とするが、全国大会出場を決める場合、各種目の順位の合計の上位の者、それでも同じ場合は、抽選の上、決定する。)
- ⑨ 走高跳の跳び方は、「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとする。
- ⑩ 走高跳は、自分が申告した高さから、試技を開始し、2回続けて失敗した時点で終了とする。原則、80cmで練習し、85cmから競技を開始する。
- ⑪ 走幅跳、ジャベリックボール投は、全員2回の試技を測定する。
- ⑫ ジャベリックボール投の助走距離は、1.5m以内とする。
- ⑬ ジャベリックボール投の試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることとする。
*羽だけをもって投げることを禁止する。
- ⑭ 各種目は、競技開始前の召集完了時刻前に、召集所で召集を受けなければ、出場を認めない。腰ナンバーカードを持っているだけでは、出場できない。*厳守
(プログラム競技日程に記載、リレーオーダー用紙は、召集開始1時間前までに提出完了すること。
同時にリレー補欠による交流100mに出場予定者は、選手個票を提出すること。出場しない人も、その旨を欠場の意思確認を含めて、個票を提出すること。)
- ⑮ チーム名は、〇〇小学校・〇〇小学校チームの所属名称は使用しない。

10 表彰 (1) 各種目3位までを表彰する。

- (2) 全国大会種目については、スポンサーよりメダル、福岡陸協より賞状を授与する。
- (3) 県大会種目については、福岡陸協により賞状を授与する。
- (4) 出場者全員に記録証を交付する。(各自で記入)

11 申込み

- (1) 申込先 メールによる申し込みとする。
- (2) 申込〆切 令和元年5月24日(金)17時までに必着のこと
- (3) 申込料 1人1種目300円、コンバインド種目600円、リレーは1チーム1,800円とする。
大会当日朝の受付時に支払うこと。(参加料は、3月の福岡陸協の会議で決定した。)

・福岡陸協指定のナンバーカードを事前に取得の上、大会への申し込みを行うこと。(時間がかかるため早めに取得すること)

・福岡陸協ホームページに、申し込み専用Excelファイルを掲載するのでそれを取得し、メールにて、期限厳守の上、申し込むこと。1~2日後に返信メールが発信されるので確認すること。

申し込み先 メールを送付先 krk_hp@yahoo.co.jp

*書類に不備がある場合、受け付けられない場合がある。

12 その他

- ① ナンバーカードは、福岡陸上競技協会指定のナンバーカードを元に番組編成をし、大会スポンサーから配布されたナンバーカードを着用するが自身のナンバーカードは、持参しておいてください。
- ② 競技会の出場に際しては、健康診断を受けておくこと。競技中に生じた事故については、応急処置は行うが、それ以後は各自の責任で行ってください。主催者は、競技者と審判員対象の傷害保険に加入しているが、補償は、この保険の規約、内容の範囲内とします。
- ③ 出場に当たっては、保護者の同意を得ておくこと。また、スポーツ安全傷害保険等に加入しておくことが望ましい。
- ④ 当日の競技時間は、福岡陸協のホームページに掲載します。日々更新がかかりますので、前日の段階の時間に従ってください。競技の都合により、若干、時間が変更されることもありますので、余裕のある時間をもって計画を立ててください。電話でのお問い合わせはご遠慮ください。